

国際ロータリー第 2500 地区第 6 分区

帯広東ロータリークラブ会報



ROTARY
SERVING
HUMANITY

2016-2017 年度
帯広東ロータリークラブ

会 長 高 田 進
幹 事 石 川 博 機
メディア委員長 上 野 敏 郎

「**活** : **かつ**」

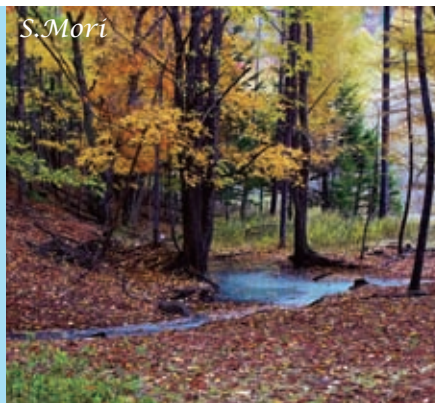
第1542回例会

平成28年11月8日(火) 於 ホテル日航ノースランド帯広

■創 立 : 1984年6月15日 ■認証 : 1984年6月18日 ■例会 : 毎週火曜日 12:30~13:30

■事務局 : 帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.0155-25-7347 ■会場 : ホテル日航ノースランド帯広

S. Mori



2016-2017 年度 国際ロータリーテーマ

【人類に奉仕するロータリー】

2016-2017 年度国際ロータリー会長

ジョンF・ジャーム

ガバナーテーマ

【ロータリーの明日の為に、積極的に行動しよう】

国際ロータリー第 2500 地区 ガバナー

駒 形 曙 美

月間テーマ

【ロータリー財団月間】

◎起 立	加藤雄樹 S A A
◎友情の握手	加藤雄樹 S A A
◎点 鐘	高 田 進 会 長
◎開 会 宣 言	加藤雄樹 S A A
◎国 歌 斉 唱	加藤雄樹 S A A
ロータリーソング 「奉仕の理想」	
◎会 食	

会長挨拶

高 田 進 会 長



皆さん、こんにちは。とうとう雪が降りました。気温も急激に下がり、体調には充分にご注意していただきたいと思います。

昨年のこの時期、妻とその兄夫婦でイタリアへ旅行しました。その時を思い出して少し旅の話をして

みたいと思います。

公衆浴場の仕事をやめて3年ですが、その後、最初に十勝信組の旅行で沖縄へ行き国外はハワイとイタリアで国内は10回程行きました。国内は思い出の地や長く会えなかった人達、あるいは一度は行ってみたいと思っていた所を訪ねました。40年振りの、新婚旅行コースを辿ったり、学生時代の下宿やアパート、大学も卒業生という事で通してもらい、学食でカレーを食べたりしました。学生時代の友人も何人かに会え45年ぶりの再会でした。また、四国、九州、京都、大阪、東京ではスカイツリー、都庁、靖国、浅草、皇居等姫路城や熊本城、松山城、名古屋城、大阪城と熱田神宮等の神社、仏閣も行ってきました。私の家は祖祖父が100年以上前に岐阜から開拓民

として家族、兄弟で渡道してきました。その岐阜の故郷を約50年ぶりに尋ねると、縁戚の方々が大歓迎してくれました。今でも、当時のお墓があり、案内していただき寺の住職のお話も聞けました。非常に心が温まる良い旅になりました。

ハワイは多くの方が行っておられると思いますが、私も一週間程滞在しました。行った人にしか分かりませんが、行っていない方は是非一度行って頂きたいと思うほど、素晴らしいところです。滞在なので時間に縛られず、海岸やホテルで普段と全く違う環境で、空も海も空気も気温や湿度が快適で海草がないので日本の海岸のような匂い也没有せん。イタリアもそうですが、人種差別的な事も全く感じませんでした。出来れば、帰りたくないぐらいでした。イタリアはツアーだった為、正直、強行軍で疲れました。30人程の主に、東京近郊の人が多く、ほとんどが新婚旅行の若い人たちでした。10日程の旅行の間に、最後は皆、打ち解けていました。イタリアも多分多くの会員が行っておられると思いますが、景色、遺跡、街並み、建物、人種、服装等多くのカルチャーショックを受けました。どんな旅も画像ではわからない。現地に立って、初めて実感が湧くものだと感じました。しかし、海外旅行は、日本へ帰りついた時、必ず日本の良さを感じさせられます。景色に言葉、ビールに刺身、やっぱり日本が一番です。

よく、旅行は金と暇があればいいと思いますが、最近、旅は健康と興味だといわれます。確かに元気で好奇心があり目標があれば、時間と資金は必要な手段なので、必然的に自分で何とか調達せざる負えなくなります。

最近ネットの普及もあり、ストリートビュー等で、好きな場所の映像も見られ地域の歴史や環境も事前に詳しく調べる事が出来ます。目的を定め、データを十分に調べる事でひと昔前までは考えられない程、選択肢が増え、効率的な旅が可能になったと感じます。

という事で、だいたい思っていた旅行はいつてきましたので、今後は、一泊か二泊の国内旅行にしたいなどと考えています。

会務報告

◎帯広東 R C 11月29日(火)は休会と致します。

◎帯広東 R C 年次総会開催のご案内

日時 : 平成28年12月6日(火) 午後0時30分(例会時)

場所 : ホテル日航ノースランド帯広

- **高田会長** 結婚記念日のお祝いを頂き有難うございました。
- **上野会員** “新しい発見”ができる元気な会員の皆さまの思い出の写真を一枚、メディア委員会に提供して下さい。”お願い”のニコニコです。
- **加藤(雄)会員** 例年より早かった、タイヤ交換のピークがすぎました。やっと一息つきました。
- **西田重人** 本日はロータリー財団担当例会です。ヨロシクおねがい致します。
- **加藤(武)会員** 10月19日付けで帯広市民になりました。改めて宜しくお願いします。
- **角会員** 帯広市と官民協働事業として「くらしのガイド」発行をすることができました。多くの方々に協力を賜わりまして誠にありがとうございました。
- **金丸会員** 先週(前回)誕生月の記念品を頂きありがとうございます。なかなか出席出来てありませんが、出来るだけ出席出来るよう頑張ります。
- **加藤(肇)会員** 本日、卓話をさせていただきます。よろしく願いいたします。



出席報告

出席・プログラム委員会 宮前 克則 委員長

回数	日付	会員数	計算に用いる 会員数	ホームクラブ 出席者	メイクアップ	欠席数	出席率
1537	10/04	39	33	23	1		72.7
1538	10/11	39	34	27	0		79.4
1539	10/18	39	35	25	1		74.3
1540	10/25	39	33	22	4		78.8
10月計		156	135	97	6		76.3

1542回 11月8日 出席26名。

プログラム

国際奉仕・ロータリー財団委員会

【会員卓話】

テーマ：【台風被災の現場から】

加藤 肇 会員

私の仕事は映像制作ということで、撮影したものなどを編集しDVD・ブルーレイ等に残すことをしていますが、他にTV局のニュースの支局業務を受託しています。放送局は北海道テレビ・HTBでチャンネルは6chです。



K-T E Cの業務

- ステージ等依頼の受けたものの記録撮影、編集、DVD、ブルーレイ製作
- 依頼を受けての撮影、取材
- TV局ニュース支局の業務委託



今日の卓話は「台風被災の現場から」ということで、8月から連続して北海道に上陸した台風、特に10号で甚大

な被害を受けた地域を取材に赴く途中や、時間のある時に見たもののなかから比較的、報道で露出していないと思われるものを中心にお話ししたいと思います。

さて、今年8月、相次いで3つの台風が北海道に上陸し十勝管内各地にも被害をもたらしました。特に10号では主要国道をはじめ多くの道路が崩落、落橋などで寸断、これにより命を落とされた方もおり、業務を遂行していた福岡会員の会社の方もお亡くなりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

さらに鉄路も数多く寸断され、道央との開通にはいまだ至っておりません。農業関係では、河川からの土砂の侵入で、作物、畑自体が被災し、復旧のめどが立たない農家さんもおります。

被災の状況を本来であれば動画で紹介したいのですが、権利の関係上、難しいので、移動途中の撮影した画像でどのような被害がおきていたのかを紹介いたします。

札幌川上流 中島地区

札幌川上流 中島地区



札幌川上流 中島地区



この画像は、9月1日早朝に戸蔭別川の堤防が決壊し土砂が流れ込んだ帯広市・中島地区です。畑の作物は水に浮かび土砂や流木が畑を覆いつくしました。

清水町 羽帯地区

清水町 羽帯地区



清水町 羽帯地区

清水町 羽帯地区



この画像は、清水町羽帯・十勝千年の森より更に山側です。

この施設は、農業用水の浄化設備ですが大量の土砂が流れ込み機能を失ってしまいました。この先は牧草地ですが、土砂の流れが大きく残っています。さらに奥に用水の取水口がありましたが、完全に流されてしまい跡形もないそうです。

この農業用水は、畑作・酪農の為だけでなく、一部では生活用水にもなっており、現在も断水状態が続いているわけですが、今月末の復旧に向け工事が進められているそうです。

一体、山で何が起きたのか、知人でドローン撮影を生業としている方の協力をいただき、9月21日に撮影された映像をご紹介します。

ご覧のように、山からの大量の土砂が川だけでなく牧草地、畑、道路を伝って一気に下へ下へと押し寄せたようです。

現在、清水町公共育成牧場付近は復旧のめどが立っていないそうです。

清水町 旭山地区



清水町 旭山地区



清水町 旭山地区



こちらは同じく清水の、旭山地区です。

この場所には川などなく、森の中に山から崩れた土砂が押し寄せ、このような道筋が出来てしまっています。山の一部を拡大してみました。山肌が崩れ落ちた跡が見えます。上の方から崩れたものがどんどん大きくなり、このような被害をもたらしたようです。

南富良野町 幾寅地区



南富良野町 J R落合駅



南富良野町 J R落合駅



南富良野町 落合の採石場



こちらは、南富良野町幾寅付近です。

橋だけが残り、そこに行くまでの道は消えてしまっています。

これはJ R根室本線、落合駅の構内です。空知川の氾濫のため、土砂が流れ込み線路を覆いつくしています。更に先の鉄橋には、流木が積みあがった状態でした。

ここからトマム方向へ移動した際に見かけたのがこちら。採石場へ向かう道路かと思われますが流されてしまい、重機が川の中に沈んでおりました。

道路も舗装が流されてしまい、砂利道になっていました。路肩には流れ着いた流木がうず高く積み上げられていました。

管内の鉄道ですが、新得駅付近の線路が流出したのは多く報道されていますが、畜産試験場内の線路の被災も大きいと思います。こちらは西新得信号所付近ですが、山からの大量の土砂が流れ込み、賽の河原のようになっ

道道1117号 落合〜トマム間



J R根室線 広内信号場付近



J R根室線 広内信号場付近



J R根室線 清水駅付近



てしまいました。線路も流され復旧作業中です。

しかし、上に覆いかぶさっていた防雪シェルターが原型をとどめないくらいの有様です。

清水駅構内も被災1か月まではこのように線路を土砂が覆いつくしていました。現在はだいぶ取り除かれています。

年内の開通に向けて工事を行っているようですが、あまりにも被災箇所が多く、困難を極めているようです。年末の帰省に間に合うことを祈るばかりです。

このように、報道では出てきていない台風の爪痕がまだ多く存在しています。

住んでいる土地が被災する、見慣れた光景が一変した現場に佇み言葉を失う・・・2か月が過ぎ、復興が進んでいる面と進んでいない面を映像を通じてどう伝え、どう寄り添えるか、早くも冬の装いとなる中、未だ、自宅に戻れない人、不便な生活を送っている人がおります。しっかりと見つめながら、「伝え人」として仕事をしていきたいと思っております。

最後に、近年、各放送局では、視聴者映像を放送に生かす取り組みが行われております。これは、携帯電話やスマートフォン、ビデオカメラの性能が向上し、放送にも使えるレベルになったこと、視聴者の方々も、映像を撮ることに慣れてきた背景があります。事件事故でたまたま現場に居合わせたり、珍しい現象、最近では隕石が落下して燃え尽きる映像、ちなみにこれは十勝の方がドライブレコーダーで鮮明に捉えており活用させていただきました。

必ず、放送になるというものではありませんが、これは！という時には撮影し投稿いただければと思います。

H T Bではホームページからの投稿の他、携帯からも手軽に投稿できるようになっています。日々の気象などでも投稿できますので、興味のある方はぜひ、投稿してみてください。ご清聴ありがとうございました。

◎閉会宣言

加藤 雄樹 S A A

◎点 鐘

高田 進 会 長

次週プログラム

青少年・ローターアクト委員会

11月15日(火) 「ゲスト卓話」

いまいる。プロジェクト

実行委員長 似内 幸成 様

代 表 織田亜由美 様

地域とともに～新聞から～



働くくるま見て

「ChipS」が音更で25日

【音更】認可外保育施設などを運営する「ChipS」（帯広、及川抄織社長）は25日、町下音更北7線西11の及川重機興業モータープールで、「働くくるまフェスティバル」を開く。パワーショベルなどの乗車体験や緑日を予定している。入場無料。

重機試乗や緑日

「働くくるまフェス」への来場を呼び掛ける及川夫妻

及川抄織社長は「自分が運営する保育施設の子ともたちが実際に体験し好評だった。地域貢献の一環で企画した」とし、武一社長は「台風復旧事業で業界は大変だが、子どもたちに自分たちの仕事の魅力を少しでも伝えたい」と話している。

イベントは午前9時半～午後3時。小雨決行。場所などの問い合わせは、りえる・ちっぷす音更（0155・66・6378）へ。

（佐藤いつみ）

地域貢献と同時に、建設業の魅力を伝えようと初めて企画。及川社長の夫、武一氏が及川重機興業（帯広）の社長を務めている関係で、帯広コンクリートポンプ、トカチックス（以上帯広）、橋茂建設本別、ホノキ重建（幕別）、ヨシタホーム（音更）も協力し、パワーショベルやタイヤショベル、クレーン、ブルドーザーなどが登場する。

パワーショベルなどのデモンストレーション（午前10時から30分ごと）や、乗車体験（午前11時から午後2時）から、受け付けは各開始1時間前、小学3年以上で10人程度、記念撮影や、食品などを提供する緑日（有料）も行う。

及川武一会員

職業奉仕とは、生業からの一歩社会へ！

十勝毎日新聞 2016年（平成28年）9月22日（木曜日）

十勝信組が給付奨学金

60周年記念 10年間で100万円分

創立60周年を迎えた十勝信用組合（高橋克弘理事長）は、ひとり親家庭の高校生を対象とした給付型奨学金制度を創設する。来年度から年間10人にそれぞれ月額8000円を支給。返済不要で、制度は10年間継続する。同組合は「全国の信組でも珍しい取り組み」とし、全高校生に収入要件は、給

創設60周年を迎えた十勝信用組合（高橋克弘理事長）は、ひとり親家庭の高校生を対象とした給付型奨学金制度を創設する。来年度から年間10人にそれぞれ月額8000円を支給。返済不要で、制度は10年間継続する。同組合は「全国の信組でも珍しい取り組み」とし、全高校生に収入要件は、給

創設60周年を迎えた十勝信用組合（高橋克弘理事長）は、ひとり親家庭の高校生を対象とした給付型奨学金制度を創設する。来年度から年間10人にそれぞれ月額8000円を支給。返済不要で、制度は10年間継続する。同組合は「全国の信組でも珍しい取り組み」とし、全高校生に収入要件は、給

高橋克弘会員

「四つのテスト」を一つの形に！

十勝毎日新聞 2016年（平成28年）10月3日（月曜日）